

7. 旧 福 島 駅

所在地 福島市栄町1－1

1. 福島駅開業

- ・明治20年（1887）12月15日 福島駅開業

2. 旧福島駅舎の誕生

- ・明治36年（1903）1月末 福島駅舎（木造・平屋）竣工（注1）

「昭和34年に至って現在の駅ビルを建設するために解体された福島駅旧駅舎は、明治36年の改築であった。東北本線開通の時建てられた小規模の駅舎が、奥羽線の開通などによって手狭になり、20年足らずで改築したということになる。両翼を出した長方形の平家建の正面中央に大きなマンサード屋根を配し、大小の形の異なった屋根窓を配する。暖勾配で櫛飾りの幕板をもったポーチなどとともに、ルネサンス形式濃厚な外観を採用している。県下でこの様な洋式の導入がもっとも早かった建築とも思われるが、国有鉄道という性質上この駅だけに採用された形ではなかったはずである。

他方、分岐点や始終点になる駅におかれた機関庫も、県下では福島・平・郡山などには早々につくられた。その用途上かられんが造りとし、屋根は木造でトラスを組みスレートをふくのが通常であった。奥羽線の終点となった福島駅構内には、明治34年に建設されたれんが造300坪余で車両出入口のアーチ3つをもった標準的ともいえる機関車の遺構が現存している」（注1）

3. その後

- ・昭和20年（1945）9月17日 アメリカ第三鉄道停車場司令部（R. T. O）設置
 - ・RTO（鉄道運輸事務所 1945年8月アメリカ第八軍第三鉄道輸送司令部により日本の鉄道全般を管理。司令部は全国各地の駅にR. T. O（Railway Transportain Office）を設置。昭和27年まで存続）
- ・昭和36年（1961）8月 国鉄で福島民衆駅建設決定、その後駅舎解体
- ・昭和37年（1962）3月6日 福島民衆駅起工

【注】

1. 「明治の洋風建築」草野和夫 1979

【参考文献】

1. 「ふくしまわが町」大村三良 1987
2. 「福島駅開業百年史」福島駅 1988



昭和30年地図の位置



旧福島駅（時期不詳） ＊



旧福島駅（「福島案内」昭和6年版） ＊



昭和36年旧駅解体直前頃の駅前広場 ＊